W A K A M O N O X N P O INTERNSHIPPROGRAM





前よりちょっと、素敵な自分に。



自分の中の世界が広がって、ドキドキする瞬間。

憧れの世界へ足を踏み込んだとき。 自分を貫き、突き進んでいるかっこいい大人と出会えたとき。 インターン先の方から団体の一員として接してもらったとき。

ふと、今までのインターン活動の日々を振り返ると、 「前よりちょっと、素敵な自分」になっていることに気づくはず。

「ワクを外す」をテーマにした本書は、地域で活躍する NPO・市民活動団体と、 NPO でのインターンを通じて成長したワカモノのことが分かる本です。

▲▼▶▼◀ 目次 ▲▼▶▼◀

プログラム趣旨		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	2
1年の流れ ・	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	3
成果発表会 •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	4
ラジオ「NPO caf	è」			•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	5
受入団体の紹介		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	6
アンケート集計	洁具	艮		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	8
ワカモノ紹介	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	10
サポートメンバ-		四分			•	•	•	•	•	•	•	•	•	24
しゃちの効用		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	25

プログラム趣旨 🦠

自ら考え、選ぶことができる力をつけた人材が育つこと



このプログラムは、高校生~大学院生までのワカモノが約半年間、地域の NPO でインターン生として活動します。下記の 3 つを目的に 2014 年度より実施しています。

- ①ワカモノが自ら考え、自ら学び、自分の道を選ぶことができる力を身に付けること
- ② NPO・市民活動団体の組織基盤の強化
- ③プログラムを他地域に展開すること

プログラム 5 年目となる 2018 年度は、14 名のワカモノと 12 の NPO・市民活動団体 が参加しました。インターン活動での様々な出会いを通して得た学びや経験、そして 自分が本当にやりたいことを見つめたワカモノの生の声をぜひご覧ください。

特徴1



ワカモノコース

120~200 h (定例会等の時間を含む)





ワカモノコースと高校生コースの2つあります。高校生コースは活動時間を短縮したことで、活動と学業との調整をしやすくしています。また、継続して活動に取り組めるよう、活動1時間あたり400円の助成を行います。

特徴 2

団体 ワカモノ 活動のサポート 活動を7後 有志のワカモノは サポートメンバーに (ワクカモノのも・05 の の 有志

ワカモノと団体が活動しやすいよう、事務局及びサポートメンバー(ワカモノ OB・OG 有志)が活動のサポートをします。

プログラム概要

対 象:高校生~大学院生(概ね30歳未満)

活動期間:2018年7月1日(日)~2019年1月7日(月)

費 用:活動にかかる交通費や食費などは自己負担 ※活動1時間あたり400円の助成を行います。

活動先の団体:神奈川県内で活動する NPO・市民活動団体

(団体の例として、まちづくり、国際協力、障がい者福祉、農業、里山保全、青少年育成、

環境保全、イベント運営などがあります。)

INPOとは? ❤️

NPOとは「Non-Profit Organization」の略称で、日本語では「民間の非営利組織」と表現します。株式会社等の「営利」を目的とする組織とは異なり、収益を社会課題を解決するための事業に活用して取り組む組織です。社会の多様化したニーズに応え、社会や地域の課題解決に向け、様々な分野(文化、環境、教育、まちづくり、国際、福祉等)で活動をしています。

また、NPO は「産学官民」の「民」の部分を担う存在として地域でも注目されています。最近では「協働」という新しい形のパートナーシップで、NPO をはじめ、企業、学校、行政等と連携する事例が増えています。また、災害などの際にそれぞれの分野で力を発揮するボランティアをコーディネーションする役割も、地域の NPO には求められています。

1年の流れ



インターン期間中(7月1日(日)~翌年1月7日(月))にはワカモノ同士がインターン活動をより充実させていくために、互いに切磋琢磨する機会として活用することを目的として、毎月1回の定例会(計4回)と中間発表会、成果発表会が行われました。

1年の集大成である成果発表会では、「ワクを 外す~私の Action 宣言~」をテーマに発表し、 インターン活動を締めくくりました。

このページでは各定例会を含む本プログラムの 1年の流れを紹介します。

4月

団体への広報



5月

ワカモノへの広報・説明会

6月

ワカモノとの面談 マッチング



7月

オリエンテーション 第1回受入担当者座談会 インターン期間開始

8月

第1会ワカモノ定例会

9月

第2回ワカモノ定例会

10月

第2回受入担当者座談会中間発表会

11月

第3回ワカモノ定例会

12月

第4回ワカモノ定例会

1月

インターン期間終了

2月

成果発表会リハーサル 成果発表会

第3回受入担当者座談会





インターン説明会





オリエンテーション





ワカモノ定例会





受入担当者座談会





中間発表会





成果発表会

成果発表会

ワカモノ主体で企画・準備

インターンの集大成である成果発表会は、ワカ モノが主体となって企画運営しました。ワカモノ が一丸となって、今年のコンセプトである「アッ トホームな空間」を目指し、約4ヶ月かけて準備 していきました。

準備及び当日運営は広報・交流会・司会・タイ ムキーパー班など、得意分野を生かして役割分担 をしました。

また、今年度は高校2年生の田中さんがまとめ 役である総監督にチャレンジしました。

このページではワカモノ5期生ならではの成果 発表会の様子を紹介しています。

日時: 2019年2月16日(土)14時~17時

内容:ワカモノ14名による発表・交流会

参加人数:74名(スタッフ含む)

会場:藤沢商工会館ミナパーク6階多目的ホール1

発表テーマ: ワクを外す~ Action 宣言~ (1 人 5 分)



ラジオにて告知





パンフレット



打ち合わせの様子



司会の2人



チラシ

当日の様子

企画運営:ワカモノ

開催概要

当日は会場がいっぱいになる程の方々にお越しいただきました。発表では ワカモノ自身の言葉で、この半年で感じた想いや自身の変化を話し、会場は 終始温かい雰囲気に包まれていました。また、来場者の方に少しでも楽しん でいただきたい、というワカモノの発案により、「株式会社 茶来未」様より ご協賛いただいたお茶が飲めるドリンクコーナーの他に、インターン先の 団体を紹介するコーナーなども設けられました。

発表会後の交流会では、交流会班のワカモノが参加者の方への突撃インタ ビューなどの企画も行われました。



会場の装飾



発表会後の集合写真



会場の様子



発表の様子



交流会でのインタビュー企画

ラジオ NPO café

ラジオ NPO café とは

本プログラムを運営している藤沢市民活動推進機構で は、コミュニティ FM レディオ湘南の番組「palette」内にて、 「NPO café」という 15 分程のラジオコーナー(生放送)を 持っています。

パーソナリティの小川優さんと、インターン事務局でも ある西尾が進行し、事業の紹介や市民活動団体の紹介を しています。

そんなラジオコーナーに「ワカモノインターン速報」と してワカモノ自身が出演し、インターン活動の様子や感じ た想いや成長について自分の言葉で喋ってもらいました。





ラジオ出演の様子

次に出演する時は聴い ている人の事も考えら れるようになりたい。 金子さん 自分の言葉で伝える 大事さを、改めて 感じた!

星さん

団体の方が大切にして いることをちゃんと 伝えられた。

万さん

書くことと喋ること は違うと感じた。 亀井さん ラジオは初めての 経験で面白かった! 田中さん

コーナー担当から見たワカモノ



ラジオ「NPO café」パーソナリティ

NPO インターンに参加する皆さんには、今年度もレディオ湘南 のスタジオに来ていただき、生放送の中でお話をしていただきまし た。今回とても印象的だったことは「ラジオに出演すること」が目 的ではなく、伝えるためにラジオという媒体を使っているという意 識が皆さんの中にあったことです。一人ひとりがそれぞれのイン ターン先の一員であることを心から認識し「もっと私たちの活動を 知ってほしい、どんなことを学んだのか、どんな素敵な団体なのか を知ってほしい」と溢れる想いをスタジオ内に持ってきていただき ました。

また、生放送は誰でも緊張するものです。映像を見せられないと いう制限がある中で、伝えたいことをまとめ、唐突な私からの質問 に答え、限られた時間の中で物事を言葉にしていきます。

ラジオの中でも皆さんの成長があり、また2回目に出演する時に は以前とはひと味違う『伝えることへの自信』を目にしました。イ ンターン生の皆さんと共に伝えるラジオには、放送において最も大 切な「私には伝えたいことがある!」というパッションを感じます。 皆さんのこれからの活動の中に、ラジオで経験した伝える力が少し でも役に立てばと願っています。どうもありがとうございました!

団体紹介 🦠

2018 年度は 12 の NPO・市民活動団体にワカモノを受け入れていただきました。

ここではワカモノを受け入れてくださった団体の活動紹介と受入担当者 の方の写真を載せています。受入担当者の皆さんのお顔から充実した雰囲気が感じ取れたなら、それはもしかしたら参加したワカモノのおかげかも しれません。



団体へのヒアリング



受入担当者座談会1



受入担当者座談会 2



受入担当者座談会3



NPO 法人 鎌倉あそび基地 地域ぐるみの子育で環境づくりに

木のぬくもりあふれる施設『ふかふか』で、フリースクールと学童保育を運営しています。幅広い年齢層のスタッフが、ご家族と一緒に子どもたち一人ひとりの育ちを応援し、地域に開かれた環境と、子どもたちの「好き」を極める学びの場の提供を目指しています。



NPO 法人 ハーモニーインターナショナル 自分を尊重できる国際人を 育てます!

多文化意識・英語・リビングバリュー (ユネスコ推薦道徳教育)を3本柱とし、様々なプログラムやイベントを通し提供しています。0歳から大人までが参加し、当会ならではの、体験できるスクールも開催しています。



NPO 法人 横須賀創造空間 横須賀・三浦半島に人を呼ぶ、 魅力を発信する、人々の交流を促す

NPO法人 横須賀創造空間は、横須賀・三浦半島に「人を呼ぶ」「魅力を発信する」「人々の交流を促す」ために活動する団体です。現在は、ヨコスカテラスという場の運営を中心に、ジャズや地元を活かした映画、高校の居場所づくりと、様々な人が様々な場を生み出すことを支援しています。



NPO 法人 ふじさわ救命普及推進会

命のリレーをつなぐ

藤沢市内で行われる救命講習会に会員を 派遣し、心肺蘇生法の指導を通して、応急 手当の普及活動を行っています。

その他にも救護ボランティアとして市民 マラソンに参加したり、各地域の防災訓練 等に参加して、早期の一次救命処置の大切 さを伝えています。



NPO 法人 湘南 NPO サポートセンター 1 人ひとりが自分らしく 暮らせるまち

広く地域で活動する人たちに対して、市 民活動に関する支援事業及び地域社会が求 める経済活動やまちづくりを行うことで、 自立した市民社会と充実した地域活動の実 現に寄与することを目的としています。



NPO 法人 幼児武道教育振興会

親子のふれあいを大切に

0歳~6歳までの子どもをお預かりする "保育園"の運営を通じて、子どもたちの 健全育成に貢献し、また、多様化する社会 情勢において、子育てと仕事、家庭を両立 することに困難や不安を抱えているママや パパを支援する為、セミナーや相談会を 行っています。



認定 NPO 法人

浜辺の豊かな緑を復元したい

湘南海岸は、半世紀ほど前は海浜植物の 豊かな浜辺でした。自生種の海浜植物を育 て、浜辺の豊かなみどりを復元する活動を 市民とともに続けています。

湘南ゆかりのハマボウフウを地域おこし と組み合わせたいと思っています。



認定 NPO 法人 地球市民 ACT かながわ/ TPAK 与えるのではなく

与えるのではなく、 立ち上がる力を子ども達に

アジアの途上地域の子ども達が一人でも多く教育を受け、幸せで明るい未来を自ら切り開けるよう、1993年よりタイ、ミャンマー、インドにおいて少数民族の子どもと女性への自立のための支援活動を行っています。日本国内においては、思いやりある人材の育成を行っています。



藤沢市民まつり実行委員会

地球と暮らす・私たちにできること

今年で 45 回目となる藤沢市で開催されている最も大きなイベント、「藤沢市民まつり」の企画・運営をする団体です。

商工会議所、商店街連合会、藤沢市、 NPO、市内4大学の学生と、様々なメンバー が主体となり活動をしています。



認定 NPO 法人 藤沢市民活動推進機構

「つなぐ・支える・うごく」 NPO を支援する NPO

市民活動団体等への活動支援事業を通 し、市民活動の推進とまちづくりに寄与す ることを目的に活動しています。まちの 活性化のために、NPOや行政、企業など他 セクターとの連携をとりながら、より効果 の高い公益事業を展開する団体の支援と関 連事業を行っています。



NPO 法人 キッズコミュ

子どもとその家族の笑顔のために

発達に気がかりのある子ども達を対象 に、運動・言語・社会性の発達を促す少人 数のグループ指導を行っています。

また、児童福祉法に基づいた児童発達支援事業も行っています。その両方を合わせて、100 組以上の家族が利用されています。



認定 NPO 法人 まちづくりスポット茅ヶ崎 住み続けた人も、住み始める人も、 共に未来を描く

50年続く団地の建替を背景に移り変わる茅ヶ崎市南西部を拠点にしています。

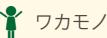
地域や世代をつなぐための交流の機会の 提供、住民の自発的な活動の支援、豊かな 環境と景観の形成、持続可能なコミュニ ティづくりの推進を展開しています。

6

アンケート集計結果

▲▼▶▼ ワカモノの「ワク」を外す半年間 ▲▼▶▼

ワカモノ×NPO に参加されたワカモノと参加団体の皆さまにアンケートを実施しました。本インターンを通じて、ワカモノがそれぞれの目標に向かって前進し、今までの自分のワクを外すきっかけになったようです。参加団体の皆さんも、ワカモノが成長していく姿と団体への刺激を実感しています。ぜひ、あなたもこのプログラムに参加しませんか?





















達成感は何点?

平均 87 点

n=11

※「達成できた」を100点とし、点数を自己採点。

何も分からないゼロからの スタートだったのに、最終 的に資格もとり、人に教え られるようになった。

(高校1年生・自己採点:80点)

この活動を通して沢山の事を勉強できた。

(高校1年生・自己採点:100点)

最後まで様々な経験し、無事終える事ができた。

(大学3年生・自己採点:100点)

アルバイト等との両立が難しいところがあり 100点の達成感があるかと聞かれると後悔がある

(大学1年生・自己採点:80点)

事前に準備することの大切さを学んだ

ちゃんと相手の目をみて話せるようになりました

(高校1年生)

人前で自分の思っていることなど、発表する機会があり、苦手な事をできたという達成感があった (大学3年生)

星2個 2件 2件 3件 Phon 「ワクが外れた」度は?
※星3個を満点とし、点数を自己採点。

星 2.5 個 7 件

「思い切る」ということを学んだ

(高校2年生)

今までより明るくなり、社交的になったと思う (高校2年生)



「フカモノを受け入れたことによる参加団体の変化 ※カッコ内は参加団体の活動分野を指します。

PARAPAAVPA

一緒に活動したメンバーのモチベーションが上がった (Rdfall)

考え方に刺激をもらい、 無意識に姿勢を正していた様な気がします。

(子ども)

インターンシップを人材育成と捉える確認ができた。_(国際)

ワカモノの接し方に対するノウハウと知見を 貯めることができたと感じています。

(まちづくり)



′参加団体から見た、ワカモノの変化※カッコ内は参加団体の活動分野を指します。▲┏┡┏┫

積極的に自分の意見が言えるようになった(国際)

自身の特徴や向き不向きについて より自覚するようになったかな (まちづくり)

何事にも自分から参加を申し出てくれるようになった

(保健福祉)

「人見知りだったが、今はそうではない」 と言えるほどになった。(まちづくり)



プログラムに参加したいと思っているワカモノへメッセージ ▲▼▶▼◀

迷っているなら一歩踏み出してみるべき。 人生を変える素敵な出会いがあると思います!

(高校 2 年生)

新しい自分が見つかると思うので、 ぜひ参加してみてください。(高校1年生)

知らない世界が開けます。(高校 1年生)

人として成長できると思います。

(大学3年生)

学校以外に活動の場を得られることで 世界が広がりました。(高校1年生)

ワカモノ×NPOを通じてワクを外すことのできたワカモノたち。 活動期間中はどんなことをしていたの?これからどんなことにチャレンジするの? 詳細は次のページから!

8

私は、あまり人とコミュニケーションをとることが得意 ではありません。相手が嫌な気持ちになってしまわないか 心配になるためです。このプログラムは月1回の定例会や 発表会があり、グループワークや人前で発表する機会が多 いのが特徴です。嫌でも1歩踏み出す機会がたくさんあり ました。そのため、インターンを通して知らない相手に1 歩、踏み出す勇気を持てるようになったと思います。



今だから言える活動中のエピソードは?

女の子たちとお菓子作りをしていたら「見て見て!」と、 ある男の子が自分で作ったプラ板を持ってきてくれまし た。普通、男の子がプラ板をする時は、戦隊ものやドラえ もんなどを描くのですが、その男の子が手にしていたプラ 板には大量の「もったいないばあさん」が!

「腹筋を返せ!」と言いたくなるほど笑ったのを覚えて



地元でも、自分の知らない世界は広い









あなたの夢は?

覚えている限りで1番最初の私の将 来の夢は、プリキュアになり世界の平和 を守りながらクレープ屋さんをすること でした。それからイラストレーターや獣 医師、産科医や助産師など、色々模索し ました。しかし今回のインターンを経験 してよく分からなくなりました。なぜな ら視野が広がったからです。こんな職業 が、働き方があるのだと驚きました。





トライ式高等学校1年 NPO 法人 鎌倉あそび基地 配子ども





インターンを経て、夢にどう近づいた?

このインターンを通して、色々な人に出会い、色々な働 き方を知り、視野が広がりました。地元なのに、こんなに 身近にあるのに、自分の知らない世界は広いのだと知りま した。私はまだ、具体的に自分が将来何をしたいのか、決 まっているわけではありません。ですので、まず身近なと ころからアンテナを張り、自分のやりたいことを探してい きたいと思います。



未来のワカモノにメッセージを!

このインターンは自分のペースで、コツコツと出来るこ とが特徴です。なぜなら、その他大勢になる機会が全くと 言ってもいいほど無いからです。その他大勢になり、他人 に匙を投げるのは簡単ですが、自分のキャパシティを知る ことはできません。私はインターンを通して自分がどれほ ど出来るのか知ることができました。大きな収穫です。こ れを読んでいる方、ご自分の実力を測りに是非参加してみ て下さい。











気づいた・成長した!と思うことは?

定例会では、学校とは違う空間だからこその視点で、自 分について考えることができました。苦手なことや難しい ことを要求されることも多かったのですが、頭を柔軟に使 う練習になりました笑。あとは、ラジオ出演の経験は印象 に残っています。今後ラジオに出ることはないかもしれま せんが、マイクの先にいる見えない相手に向かって喋る練 習になりました。とても緊張しました。



今だから言える活動中のエピソードは?

ここだけの話、活動時間が全然足りなくて、実は活動が すごく憂鬱だった時期がありました。高校生は夏休みに時 間を稼いでおくことを強くお勧めします。最後の成果発表 会の総監督をやっていた時に、準備がなかなか進まず、無 事に成果発表会が開催できるのか、お客さんは来るのか、 とても心配でした。





この経験がきっとどこかで役立つ









小さい時は、電車か路線バスの運転手 になりたかったです。小5の時に某刑事 ドラマにどハマりし、その時に大学は法 学部、卒業したら刑事さんになりたいと 思いました。最近はいろいろな職業に興 味があります。公務員が良いのか、法曹 関係に就きたいのか、大企業に勤めたい のか、など。Youtuberにも興味があり ますがすぐ炎上しそうなのでやめときま

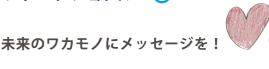
たなか田中

湘南学園高等学校2年 NPO 法人 ハーモニーインターナショナル









NPO について知りたい、という目的は達成できたと思 います。他にも沢山の経験をし、様々なスキルや教訓を得 ることができました。ただ正直、これらがどのように将来 に結びつくのか、今は全く分かりません。夢に近づいてい るのかも不明です。しかし最近、思わぬところで過去の経 験が役立つことがあります。なので、この経験もきっとど こかで役立つのだと思います。経験は宝です。

インターンを経て、夢にどう近づいた?



いつもと違う空間に身を置くのも面白いですよ。学外で の活動では様々な出会いや経験ができます。私はこれを求 めて活動をしています。経験は宝です。チャレンジしてみ ましょう!たとえ後悔したとしても、それもまた経験で す。あ、あと高校生の皆さんは、80時間なんて楽勝と思っ ているかもしれませんが、意外と時間はないものです。夏 休みにたくさん活動しておいた方が絶対良いです。













これまでは、同級生や年の差はほぼ無い先輩後輩の他、 先生としか話す機会はありませんでした。活動を通じて、 横須賀市の中学生と真剣に企画を考えたり、新聞記者に市 役所職員にミュージシャンなどいろんな方と出会い、時に はお酒を呑みながらという時もありました。こういう経験 はなかなか出来るものではありません。とてもいい経験を させてもらいました。



今だから言える活動中のエピソードは?

最初の活動時の話。まずは横須賀を知るということでま ちの散策を提案いただきました。帰った後にどこに行って きたか聞かれ、「色んな所に行ってきましたよ」と答えた のですが、実はヴェルニー公園と美味しそうなお蕎麦屋と 三笠公園しか行ってませんでした!お昼にお蕎麦を食べて から三笠公園に行ったら、天気が良く風も気持ちよかった ので、三笠公園で昼寝してました! すみませんでした!



この経験は自分の新たな武器となる









あなたの夢は?

私の今の将来の夢は、素敵な女性とお 付き合いして、結婚したい。そして、子 供の成長を悪戦苦闘しながら楽しみた い。大きくなって子供の結婚式でめっ ちゃ泣きたい。それから孫が産まれてそ の孫がスポーツとか始めたら全部の試合 に応援しに行きたい。ふざけているよう に感じる人もいるかもしれませんが、最 近本気でこう思うようになりました(笑)





産業能率大学3年 NPO 法人 横須賀創造空間





インターンを経て、夢にどう近づいた?

実際このインターンでの活動が自分の夢に近づいている のかは正直今はまだ分かりません。もしかしたら直接的に は関係ないのかもしれないです。ですが、確実に自分にとっ てプラスの経験だった事は紛れもない事実です。この活動 で失敗した事、成功した事、培った人脈、新たに得た知識 などなど。数え切れない程のこれら全ては私を強く、そし て大きくしてくれる事は確かな事だと確信しています。



未来のワカモノにメッセージを!

何かに迷った時はとりあえず行動してみる事をオススメ します。「やらないで後悔するよりやって後悔した方がい い」と本当にそう思います。このインターンは長期間で多 くの選択肢があります。あなたがやりたい事があるのであ ればそれを頑張ればいいし、何も決まっていない場合は何 かを見つけるきっかけになると思います。ここで活動をし た1人の先輩として今後参加する皆様を応援しています。











気づいた・成長した!と思うことは?

救命講習を受講した方はみんなとっても熱心に聞いて、 ダミー人形で体験をしてくれました。一人一人の意識が高 いんだなと感じました。私はあまり人に何かを教えるとい うことは得意ではなかったですが、救命講習を重ねる事に だんだん慣れていき、分かりやすく簡潔に教えることこと が出来てきました。最後の方にはプラスアルファでここも 知っておいた方が良い、ところも教えられました。



今だから言える活動中のエピソードは?

講習の集合場所が自宅から離れていたため、朝早くなっ てしまい、眠かったことも多かったです。また、12時に 講習が終了後、13時から部活開始となることが多く、講 習後、父が迎えにきて、急いで高校に向かったりしました。 大変なことも多かったのですが、駅から遠い講習会場の際 は、団体の方が駅から乗せていってくださり、とても助か りました。



簡潔に教えるコツを学んだ







あなたの夢は?

昔から動物が好きで、幼稚園の頃は動 物のお医者さんになりたいなど、言って いました。その後も私は動物関係の仕事 に就きたいと思ってここまできました。 この間動物関係の仕事を調べていたら、 イルカの調教師など、興味を引く動物関 係の仕事がたくさん出てきました。今は どの仕事をするか迷っているので3年生 になる前までには決めたいです。



藤沢総合高等学校1年 NPO 法人 ふじさわ救命普及推進会





インターンを経て、夢にどう近づいた?

人見知りでこれまで避けている部分もありました。が、 このインターンを通して、数えきれない程の方と関わり、 たくさんのことを喋ったり、聞きました。初めはとても緊 張したり、帰りたいとか思っていたんですが、段々、慣れ ていき、いろいろな人とコミュニケーションを取れたと思 います。コミュニケーション能力は将来どんな仕事にも必 要だと思うので、インターンが出来て良かったです。



未来のワカモノにメッセージを!

未来のワカモノのみなさんへ!!半年間のインターンは 長いかな?と思いましたが中間発表が終わったら、すぐに 成果発表になってしまった感じです!どの団体に入っても 毎日が新鮮で楽しいと思います。また、沢山のことが知れ てとても勉強になりました!インターンは沢山の人と関わ るのが好きな人や人と関わるのが苦手だから、少しでも克 服したい、と思ってる人に特にオススメです!













今までは知らない人に話しかけれなかったけど、活動を して沢山の人と話している内に、知らない人でも苗の植え 方を説明できるくらいになったことです。気づいた事は、 活動をする前は海浜植物はあんまり見てなかったので結構 数自体が少ないのかと思ってました。しかし、活動をして みると思っていたよりも種類があり、まだ見つかってない 種類が出るほどある事を初めて知りました。



今だから言える活動中のエピソードは?

ゆいの活動で今年の8月浜松に行ってウミガメの放流 をしてきました。台風が通った後だったので海が荒れてい て、ウミガメ達が何回も何回も戻って来て一生懸命、海に 帰る所を見てました。その後に自分のスマホを海岸に落と して海水で濡れてしまいました。その後に夜食の時に鰻を 食べたのですがその時に骨だけの料理があって食べてみた ら美味しい事を始めて知りました。



集中力が付き、考古学者の夢に近づいた









寒川高等学校1年 認定 NPO 法人 ゆい





あなたの夢は?

自分の夢は、考古学者です。理由は、 小さい頃にテレビで考古学者の特番を やっていてそれを見て自分もいつかあん な風に化石を掘って論文を出して有名に なりたいと思った事と自分より年下の子 が化石を見つけている事をよく聞いたの で自分も将来化石を見つけたいと思った からです。考古学は、化石以外に遺跡も 調査するので将来、アンコールワット 遺跡を調べたいです。



インターンを経て、夢にどう近づいた?

インターン活動を通して集中力が付いたと思いました。 これが夢に近づいたのか?と思うかもしれないですが、 実は考古学は化石を掘るのに何日もかけて掘りその後に クリーニングと言って化石の周りの石を丁寧に取り除く 作業があります。それぞれ、集中力が無いと出来ない作業 なのでゆいの活動で集中力が付き、将来の夢である考古学 に近づいたと思います。



未来のワカモノにメッセージを!

誰でも最初は分からない事だらけで不安だけどいざ活動 してみると知らない事が沢山あって楽しいです。色々な人 と触れ合えて、色々な分野の事も知れるので勉強にもなり ます。不安もあるかもしれないですが、それ以上に楽しい 事が沢山あるので是非やってみてください。











気づいた・成長した!と思うことは?

活動を通して気づいたことは、自分たちの手で自然は守 れるし、環境を守れると思ったことです。なぜなら自分た ちでハマボウフウやハマヒルガオなどを移植させて発芽さ せたりして自然を守ったり、日頃からゴミをゴミ箱に捨て るなどして自然や環境を守れるからです。成長した所は、 自然についてもっと考えられるようになったことです。



今だから言える活動中のエピソードは?

認定 NPO 法人ゆいさんの活動で浜松に行った時、浜辺 での活動がありそこで僕の友達で同じ認定 NPO 法人ゆい で、活動している、馬場智之君がスマホを落として波に当 たったことです。智之君のスマホは大丈夫だったらしいで すけど、面白かったです。あと、結構認定 NPO 法人ゆい のトップの荒井さんが僕と智之君に結構、ご飯を奢ってく れたのが嬉しかったです。



夢以外にも面白い道はある



インターンを経て、夢にどう近づいた?

僕の夢はゲーム会社で働く事ですから、全然夢には進め

ませんでした。しかし、認定 NPO 法人ゆいで、インター

ンして思ったことは、僕の夢のゲーム会社以外にも結構面

白い道はあるんだなと思いました。これからは夢のゲーム





寒川高等学校1年 認定 NPO 法人 ゆい





あなたの夢は?

僕の夢はゲーム会社で働くことで す。なぜなら僕は昔からポケットモンス ター、モンスターハンター、などのゲー ムが大好きで自分でも、ポケットモンス ター、モンスターハンターに並ぶほど面 白いゲームを作りたいと思いゲーム会社 で働こうと思いました。NPO関連が開 催してるイベントには毎回じゃないけど ちょくちょく参加してみようと思ってい



何事にも全力で取り組んだ方がいいと思います。なぜな ら僕は、作業中力仕事が出来なかったり、すぐ、疲れて座 り込んだりして、あんまり作業ができず、後悔したからで

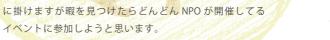
あと、楽しくやった方がいいと思います。なぜなら楽しく やんないと途中で飽きちゃうからです。



















自分が思っていたよりも得意と言えることが多かったこ とに気づけた。例えば、自分の意見や考えを論理的に伝え ることや人に接することなど。また、草の根レベルの国際 協力に対する知識が身についたことにより、より広い視野 で考える力がついた。加えて、様々な人と関わり意見を交 わすことによって、ものごとを多角的に捉え柔軟に考える ことができるようになった。



今だから言える活動中のエピソードは?

最初はパソコンが全く使えず、どうやって起動させるの か、どのようにデータを保存するのかすらわからなかっ た。スタッフの方々のサポートもあり、今ではパワーポイ ントやワードを使いこなせるようになり、後半の活動範囲 が広がった。パワーポイントを用いてフェアトレードに関 するポップを完成させたことがとても印象的で、よくでき ていると言われたのが嬉しかった。



自分にしかできないことを見つけられる









あなたの夢は?

世界中の子どもが安心して学校に通 い、楽しんで学ぶことができる環境を作 ること。いわゆる途上国には、学校に通 えない子どもたちが数多くおり、その原 因は親の理解不足や環境によるものも 多い。また、先進国(日本)でも家庭環 境やいじめの問題、不法移民といった問 題がある。このような問題の解決に尽力 し、少しでも多くの子どもが、なりたい 素敵な大人になるためのお手伝いをした





横浜国際高等学校2年 認定 NPO 法人 地球市民 ACT かながわ/ TPAK ● 国際



インターンを経て、夢にどう近づいた?

まず現状を知れたことが大きい。例えば、タイでは無国 籍児が多く、彼らはタイ国民としての政府からの支援を一 切受けられないため、学校に通うことはおろか満足な医療 を受けることが難しい。このような状況に対して実際にど のようなアプローチを行なっているのかを学び、自分には 何ができるのか、そして将来的には何ができるようになれ ばいいのか考えられるようになった。



未来のワカモノにメッセージを!

インターンシッププログラムは、普段の生活の中では関 わることのなかった人と交流するきっかけになります。活 動内容も多岐にわたっており、自分にしかできないことを きっと見つけられると思います。そのような能力に気づ き、それを最大限活かせる環境が大きな魅力だと思いま









気づいた・成長した!と思うことは?

大学1年生ということもあり、勉強、サークル活動、委 員会、またアルバイトといった活動との両立が課題でし た。そういったなかで「企画・運営」というそれぞれの活 動での共通点があったからこそ、うまくいったこといかな かったことを相互に補うことができ、良い経験になったな と感じています。



今だから言える活動中のエピソードは?

藤沢市民まつり実行委員会では、3万人規模の秋葉台会 場の企画運営に携わりました。少ない人数で、一人ひとり が担当する業務を責任を持って取り組んでいる姿が印象的 でした。一方で、お昼の時間になると「お昼食べにいこ う!」と和気あいあいとしたで飯タイムは、忙しいインター ンの中でも、楽しい思い出です。



すぐ行動に移す私に成長させてくれた







神奈川大学1年 藤沢市民まつり実行委員会 🙌 まちづくり





あなたの夢は?

将来的には NPO や NGO で働きたいと 思っています。

インターンで得た経験を、貧困地域や 発展途上国に関わる仕事に就き、生かし ていきたいです。直接的に関わらない仕 事に就いたとしても第2のライフワー クとして関わっていきたいと思ってい ます。好きなことをやり続け、充実した 日々を送り、輝いている自分でありたい

インターンを経て、夢にどう近づいた?

イベントの企画から運営までの流れを経験し、想いを 実現する過程を学ぶことが出来ました。また、あれがした いこれがしたいと口だけだった高校生の私を、やりたいこ とがあったらすぐ行動に移す私に成長させてくれました。 これからも目指す夢に近づくために1日1日行動していく ことを続けていきたいです。



未来のワカモノにメッセージを!

このプログラムで過ごした半年間は私にとってとても 楽しいものでした。定例会などでは自分のやりたいことに 取り組む生き生きとした仲間の姿に刺激をもらい、今の私 の励みになっています。参加して心から良かったと感じて います。だからこそ、この貴重な経験をを多くの人に経験 してもらいたい、知ってもらいたいです。









17





活動を通して大人の人とのコミュニケーションの取り方 や、人前で自分の話をする事など自分の中でも特に苦手だ と感じていた事を今までは自分で遠ざけてきたが、イン ターンシップ活動を通して現場でやるしかない状況になっ た事で一皮向け、開き直って積極的に話をする事ができた り、人前で声を出して話をする事が出来るようになったと 思います。



今だから言える活動中のエピソードは?

今だからと言うよりもここだけでと言う話なのですが、 活動日に寝坊してしまい活動を休んだ事がありました。そ のほか 13 時集合と言われていた活動にも 13 時丁度に駅に 着く電車に乗ってしまったことも何度かあり、ギリギリ遅 刻をしていました。反省しています。今思えば懐かしい思 い出なのですが、当時はドキドキハラハラしていました。



苦手に向き合えた半年









あなたの夢は?

高校生の時は大工に憧れていました。 祖父は大工で自宅を自分で建てました。 そして父は自宅を設計、デザインしまし た。その為、自分の家を自分で建てたい という夢があり大学も建築士の資格が取 れる学校を選びました。今では全然違う 仕事を探していて夢は案外簡単に変わっ てしまうのだなと思いましたが、今でも デザインは好きで自分の家を自分でデザ インしたいという夢は持っています。



関東学院大学3年 NPO 法人 湘南 NPO サポートセンター 🚷 まちづくり





インターンを経て、夢にどう近づいた?

組織の中で求められている事、必要な事を学びました。 また、私が社会に出るために足りていない事が沢山あると 感じました。NPOをされている方は具体的な目標や夢を 持っていて個性的な方ばかりでしたが自分が社会人になる 為のお手本であるとも感じました。社会で私の何倍もの経 験をされている方々の話は学ぶところしかなかったです。



未来のワカモノにメッセージを!

今回のインターンを経験して、インターンをすることに 早いも遅いもないと感じました。私は大学3年生で活動を させていただきましたが、これからの就職活動にもプラス になった事が沢山あります。また、高校生の時から参加し ていたらどれだけ考え方が変わっていたのかなと思いまし た。ぜひ参加する学生さんにはインターン活動現場での経 験を通して楽しみながら学んでもらいたいです。











気づいた・成長した!と思うことは?

ちびって保育園と湘南台ふれあい食堂にインターンさせ て頂きました。以前は、友達の発言を必要以上に気にして しまい、悩むことも多々ありました。今は周りに流されず に、しっかりと自分の意見を持てるようになりました。

インターンを通じて、学校以外で社会との関わりを持て ました。そこで、色々な大人や先輩方から建設的なアドバ イスを貰ったことで、成長出来たと感じています。



今だから言える活動中のエピソードは?

保育園で、子ども達から「ママ」と、何回か呼ばれるこ とがありました。子ども達がついつい「ママ」と呼ぶ姿が かわいくて笑ってしまいました。しかし、たまに「パパ」 と呼ばれることがあり、パパ=男性=私?と驚き、一瞬、 対応にかたまってしまいました。聞くところによると、「マ マ」より「パパ」の方が言いやすいそうで、子どもの成長 発達についても学ぶことが出来ました。



人と人とをつなげる仕事に就きたい









あなたの夢は?

今は具体的には決まっていませんが、 将来は"人々の暮らしを、より良くし、 人と人とを繋げる仕事 "に就きたいと考 えています。

以前からそういった"人と人との繋がり "に興味を持っていて、専門的に学び、 仕事に就きたいと考えていました。 インターンを通じて、"繋げる"経験が 出来たことで、その思いがより一層、

湘南学園高等学校1年 NPO 法人 幼児武道教育振興会





強くなりました。



インターンを経て、夢にどう近づいた?

私が学校内で所属している「かのや 100 チャレ」という 団体と、インターン先の「湘南台ふれあい食堂」とのコラ ボが実現しました。初めての事ばかりで、色々な方にご迷 惑をおかけしたとは思いますが、私が企画・提案し、実現 したプロジェクトなので無事、成功することができ、とて も嬉しかったです。この経験で"繋げること"への思いが より一層強くなりました。



未来のワカモノにメッセージを!

家族や学校以外の大人と接したことが、良い経験となっ ています。受入先では、私の企画案を実現するために手助 けして下さり、成功したことが達成感に繋がりました。 また、事務局の方は私のことを尊重して接して下さったの で、やる気やチャレンジ精神が培われた気がします。 時間の使い方の勉強にもなるので、参加してみたらいかが でしょうか。













活動を通して、表現力が豊かになった。一人で問題や解 決策などを考えるのは得意だが、自分の考えを人前でうま く伝えるのは苦手である。なぜなら、失敗を心配していた ためである。今回のインターンシップで、色々な方々と付 き合い、特に高校生が堂々と人前で自分のやりたいことや なりたい人を発表するのは、すごく感動した。これから皆 様のように失敗を心配せずに行動したい。



今だから言える活動中のエピソードは?

今回、ちょい呑みというイベントの経緯等を亀井さんと 西尾さんから聞いて、すごくおもしろい活動だと思った。 まちの活性化がみんなつながっていることを感じた。その 際に、ある欧州の飴会社が子どものために、毎年、飴大作 戦を行うという話を思い出した。その時に、ただビジネス での成功例として考えたが、今には、やはり楽しく過ごせ るまちで幸せな生活をするのも大切だなと思った。





"やりたい限り、できる"









あなたの夢は?

小さい頃は警察になりたかったが、今 は、貧しい地方の学生たちも国際交流が できるように頑張りたいと思う。格差を 減らすために、今までとは違う環境・世 界、思想観念を持っている人々と付き合 いたい、違う文化習慣を体験したい学生 たちを対象に、「やりたい限り、できる(As long as you want to, you can)」を理念と する組織を創るということである。



横浜国立大学大学院修士課程2年 認定 NPO 法人 藤沢市民活動推進機構





インターンを経て、夢にどう近づいた?

NPO 法人さんわーくかぐやや、NPO 法人 Connection of the Children の代表と話すことで、日本の、藤沢市の障が い者と学生向けの団体の事情を少し知ることができた。そ のため、障がい者と国際交流/教育では、私はどちらが一 番やりたいことなのかがはっきり分かった上、日本で、国 際交流及び教育を行う団体とのつながりもでき夢に近づく ことができた。



未来のワカモノにメッセージを!

もし、未来への見通しがあれば、失敗を心配せずに、目 標に向かって、行動しましょう。

もし、先が見えない場合では、現状を焦らずに、手元のこ とを完璧に完成しましょう。

「自分が最高だ」と信じてください。私もそう思っている











気づいた・成長した!と思うことは?

色々なことを経験したいという思いでこのインターンに 参加しました。1から企画して、受入担当者に向けてプレ ゼンテーションしたり、打ち合わせし、実際に自分の立て た企画を行いました。その他、様々な年代の方と話すこと ができ、コミュニケーションが上手になったと思います。 社会人になる為の必要な経験をさせて頂いたことが、新た なる成長になったと思います。



今だから言える活動中のエピソードは?

江ノ島で藤沢ビックウェーブの応援団員募集のブース出 展をした時の話。ブースの場所がわからなく、間違えて灯 台の方へ向かいました。担当者に電話し、場所を伺ってい る時に望遠鏡付近でふと見下ろすと、見つけることができ ました。電話で自分の現在地を伝えると笑われました。 坂を登り、階段も登っていたので、汗ダクダクで現場に 着き、活動したという恥ずかしいエピソードがあります。



気持ちを忘れずに日々チャレンジ







あなたの夢は?

今の夢は、家族のため偉大な父親にな ることです。同い年の妻と、2歳の子ど もがいます。親になった時に親の偉大さ に気がつきました。両親のような子ども の前で一度も喧嘩姿をみせず、子どもを 養うため一生懸命働き、子どものため自 分の時間を削り、愛情を注いでくれるそ んな親になる事が私の夢です。そうなる ため、様々な事を経験し、1日1日を 大切に過ごそうと考えております。



関東学院大学3年

認定 NPO 法人 藤沢市民活動推進機構







インターンを経て、夢にどう近づいた?

活動を通じて、夢である偉大な父親になれたかは正直な ところわかりませんが、社会を知るためのインターン活動 の経験がこれから社会人になるにあたって、必要な経験を させていただきました。このインターンに参加したのは、 新しい事を学びたい!挑戦したいという気持ちがあったか らです。この気持ちを忘れずに、日々チャレンジして、学 び、夢に向かっていきたいと思っています。



未来のワカモノにメッセージを!

このインターンシップでは、成長した新しい自分に必ず 出会えます。自分がやりたいこと、学びたいことを体験す る事ができるからです。特に、自分自身タメになったと思 う点は、受入担当者の方から、自分の良さであったり、欠 点を見つけてくれた事です。長所を伸ばすような活動や欠 点克服のアドバイスなど、必ず成長させてくれます。是非、 自身の成長のために参加してみてください。

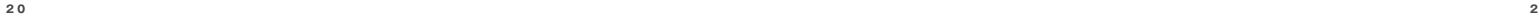












発達障害を持つ子どもと初めて関わったが、子どもは楽 しそうに遊んでいて、自分も楽しむことができた。また、 同じ遊びや運動を毎日繰り返すことが実は子どもにとって 大事で、何回かやってできるようになっていくことが、脳 や心や身体の成長に繋がると知った。発達支援事業につい て、最初は全く知らなかったが、活動を重ねるうちに、そ の仕組みや成果を体験でき、子どもの見方が変わった。



今だから言える活動中のエピソードは?

何をすればいいのか分からなかった活動当初、子どもの 方からコミュニケーションを積極的に取ろうとしてきて驚 いた。思っていたより子どもたちは活発で、自分が子ども に何かを教わっていたことが何度かあった。また、子ども 同士で競争させる活動もしたが、勝負に負けた子どもや、 活動をやりたがらない子どものやる気を、どうやって引き 出すかなどで考えてしまうことが何度かあった。



これからの社会を楽しく生き抜く力がついた









湘南学園高等学校2年 NPO 法人 キッズコミュ 🚮 子ども



あなたの夢は?

昔から乗り物が好きで、車のデザイ ナーになりたいと小学校卒業までは思っ ていた。未来の車を描くメーカーのイベ ントに参加していたが、中学以降、鉄道 にハマって電車の旅に憧れを持つよう になった。今では鉄道はただの移動手段 というだけでなく、地域に根付いていた り、人を楽しませてくれるものになって いて、今後は鉄道関係の仕事につき、関 わる人や自分も楽しめるようにしたい。



インターンを経て、夢にどう近づいた?

ともふみ **知史**

インターンシップの活動を通して、人と楽しく過ごした り、人の考えをよく聞く能力が身に付いたと思う。これか ら社会に出て、自分がしたいことをする上で人の考えを参 考にしたり、周りの人と協力してより良い成果を上げてい くには、とても役に立つ力だと思った。また、人間性とい うものを少し理解できたので、これらの力を使って、社会 で楽しく生きる、自分の姿に近づくことができた。



未来のワカモノにメッセージを!

インターンでは、きっとこれからの社会を楽しく生き抜 く能力が身に付くと思います。多くの人々や同世代の若者 と関わっていくと思いますが、その関わりを楽しむ機会は たくさんあると思うので、気楽に活動して下さい!半年間 の活動で得られるモノは一生モノだと自分は考えていま す。周りの人と、貴重な時間を共有しながら、ぜひ関わる 相手も楽しいインターンシップ活動の経験にして下さい!











気づいた・成長した!と思うことは?

はじめは NPO? 地域?何をやっているか興味はあるけど よく知らない。という自分でしたが、このインターンシッ プに参加し自分が地域に関わることにより地域の問題や課 題を自分事として捉えられるようになりました。小さなコ ミュニケーションから問題点や解決策を見出せるようにし たり、自分からコミュニケーションを取りに行ったりと以 前とは少し違う自分になった気がします。



今だから言える活動中のエピソードは?

団体の皆様と食事する時間が大好きでした。隣接する力 フェにお邪魔したり、カフェからお取り寄せして事務所で 食べたりしていました。そこでの団体の方々との会話がと ても楽しかったです。地域のことだったり、趣味の話、シ チューの食べ方の話など何気ない会話の中から団体の方々 の温かさが伝わってきて自然と笑顔になれました。



多世代が地域活動に関わる大切さ







あなたの夢は?

自分の母親を超える母親になることが 私の夢です。そのために色々な考え方に 触れ、物事を多角的面から見れるような 人間になりたいです。勉強はあまり教え られなくても、コミュニケーションの大 切さを伝えたり、選択肢を沢山持たせら れるようになれたらと思います。また、 子どもとは母であり親友でもあるような 存在になりたいので、お笑いのチェック は欠かさないようにしたいです。



神奈川大学1年

認定 NPO 法人 まちづくりスポット茅ヶ崎





インターンを経て、夢にどう近づいた?

地域のことに触れることにより、沢山の人々から沢山の 考え方のヒントを頂きました。普段自分には何気ないこと が他の人からしたら大問題であったり、普段なら気づかな い問題点を知ることができました。そして、今まであまり 関わることのなかった高齢世代や子育て世代とコミュニ ケーションを取れたことにより多世代が地域活動に関わる 大切さを知りました。



未来のワカモノにメッセージを!

私はこの半年間のインターンシップ活動で沢山の考え 方、人と人との繋がりの大切さを学びました。今まで触れ 合うことのなかった分野や人と関わることにより、半年前 の自分より少し考えを深く持てるようになったと思いま す。自分を変えたりするきっかけは自分で作らなければい けません。待っていてはチャンスはやって来ません。 自分から飛び込んでみましょう!!!

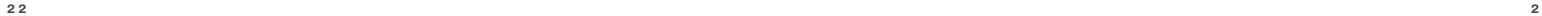












サポートメンバーの紹介



ワカモノ一人ひとりに対して細やかな対応をするため、 事務局だけではなく、ワカモノに特化したサポートチーム を「サポートメンバー」と呼んでいます。メンバーは前年 度までのワカモノ OBOG のうち、有志で構成しています。

主な役割としては、ワカモノ定例会の企画・運営、ワカ モノの相談相手、成果発表会のサポートを行います。この ページではこの1年、ワカモノ5期牛を支えてくれたサポ メンを紹介します。





▼ サポメンリーダー児玉さんより



湘南学園高等学校2年生。サポメン のまとめ役として、定例会の企画 運営やワカモノのサポートを行う。

ワカモノとして参加した昨年は、言われてから 考えて行うことが多かったですが、サポメンに なった今年は、どんな半年になったらいいかをワ カモノ以上に考えて企画したり、能動的に動きま した。また、サポメンには大学生や社会人の方ば かりですが、せっかくの機会なのでリーダーに立 候補しました。最初は耐えられるか心配でした が、サポメンの皆さんはとても頼もしくて、段々 と心配は和らぎました。学業等との両立に悩む時 期もありましたが、踏ん張れた経験が自分にとっ てプラスとなりました。今後参加するワカモノの 皆さんには、自発的に、自分が経験したことない ことに触れてみる機会にして欲しいと思います。





▼ メンバー紹介



青木 亮平 (3 期生)





で (1 期生)



いまぜき きょうへい 今関 恭平 (3 期生)



ますや みっき 桝谷 美月 (3 期生)



江端 佐知子(3期生)

まつもと なっみ 松本 菜摘 (4 期生)



こだま りょうた 児玉 諒大 (4 期生)



横田 純一(4期生)

しゃちの効用



認定 NPO 法人 藤沢市民活動推進機構 副理事長・事務局長

1998 年 NPO 法の制定をきっかけに、NPO 支援の在り方を柱に、情報収集と発信を進 め、NPOを中心とした非営利組織のマネ ジメント支援、ソーシャルビジネスの起業 支援、NPOと他セクターとの連携支援に 取り組んでいる。

NPOへのワカモノのインターンシップ事業を 始めて5年が経ちました。そもそも、学生時代に NPO や市民活動のことを体験してほしいと思った のは、2011年の東日本大震災後のことでした。

震災復興活動を意欲的に行っている市民の中に、 学生が多く含まれ、さらに組織を担おうとする地元 だけではなく遠方から居を移した若者の姿がありま した。彼らに聞くと、「できることがあるならやり たい」「日常の生活を変えるつもりで飛び込んだ」「自 分以外の人のための行動をとりたかった」など、ど こかで学んだのかもともと持っていたのかはわかり ませんが、「社会のための行動」というタネを芽吹 かせていたように見えました。そのタネをしっかり と手渡し、芽吹きを促す仕組みが必要ではないかと 考えたのです。中学生や高校生を対象にした短期の プログラムは経験がありましたが、長期のプログラ ムを企画していましたので、まずは大学生を中心に 始めることにしました。そして徐々に高校生にも受 け入れられるプログラムを開発し、高校生の割合が 徐々に増え、本年度は高校生が半数を超えました。

日本では、近年自然災害による被災が続いていま す。有事の際に、被災地に目を向ける市民は一定数 見ることができています。しかしながら、1974年 から毎年、内閣府が実施している「社会意識に関す る世論調査」では、「何か社会のために役立ちたい と思う」は 2010 年以降 65% を超えている状況が続 いていますが、実際に3年以内にボランティア活動 を経験した人は30%に留まります。タネが芽吹く

仕組みもまだまだ足りていない実感はありますが、 タネを届ける仕組みとして、本プログラムを先行さ せて実施してきました。少しずつではありますが、 社会貢献活動に身を投じている大人の中で共通した 時間を過ごし、自分ごとにできるようなった「ワカ モノ」が巣立っていき始めました。

社会を知るためのインターンシップ「しゃち(社 知)」は、引き続き実施していきます。イギリスで は、インターンシップは、義務教育(14歳から16歳) の中に組み込まれているようです。直接的な就業の ためというよりは進路を考えるためといった意味合 いが強いのでしょう。このようなインターンシップ をオルタナティブインターンシップと表現する場合 もあるようですが、インターンシップ本来の意味は どこにあるのか、今一度考え、本プログラムを進化 させていきたいと考えています。

本年度の成果発表会も大勢の関係者が見守る中、 個性あふれる発表が続き、ノウハウの移転に向けた お声掛けを頂いたことも大きな成果でした。日本中 にこのプログラムが広がり、タネを持った若者が芽 吹き、次の時代を創り支える時期ももうすぐそこに 来ているのではないかとワクワクしています。

インターンの皆さん大変お疲れさまでした。受け 入れて下さった非営利組織の皆さん、サポートメン バーとして複数年にわたり協力をして下さった元イ ンターンの皆さんをはじめ、本プログラムを応援し て下さったすべての方に感謝し、深くお礼申し上げ ます。

▲▼▼▲▼ 事 務 局 よ り ▲▼▲◆▼

- ・ワカモノの想いと NPO の想いがインターンシッププログラムを通じて Jump up!かけ算で未来につながる、 そんなワクワク感を得られることに感謝です。(東樹 康雅)
- ・ワカモノの成長もさることながら、参加団体のみなさんの変化も一緒に共有でき、とても刺激的な半年間でした。 ワクを外したい団体の皆様、ぜひワカモノを受け入れてみてくださいね! (金田 麻沙子)
- ・自分の気持ちに耳を傾けて、「好き!やりたい! | を自分の言葉で語れるワカモノがたくさん増えますように。 (西尾愛)

▲▼▼▼協力者一覧▲▼▲◆▼

公益財団法人電通育英会 助 成

参加団体 NPO 法人 鎌倉あそび基地 NPO 法人 ハーモニーインターナショナル

> NPO 法人 ふじさわ救命普及推進会 NPO 法人 横須賀創造空間 NPO 法人 湘南 NPO サポートセンター NPO 法人 幼児武道教育振興会

認定 NPO 法人 地球市民 ACT かながわ/ TPAK 認定 NPO 法人 ゆい

藤沢市民まつり実行委員会 認定 NPO 法人 藤沢市民活動推進機構 NPO 法人 キッズコミュ 認定 NPO 法人 まちづくりスポット茅ヶ崎

協 力 NPO 法人 Connection of the Children 代表理事 加藤 功甫様

広報協力 神奈川大学 山岡 義卓先生/神奈川大学 浅海 典子先生/私立大学 柴田 匡啓先生/東海大学 藤巻 裕之先生/

日本大学 小谷 幸司先生/鎌倉女子大学 梨本 加菜先生/横浜国立大学 為近 恵美先生/ 湘南学園中学校・高等学校 吉川 謙太郎先生/神奈川県立藤沢総合高等学校 長瀬 右文先生

社会を知るためのワカモノ× NPO インターンシッププログラム 2018 活動報告書







編集責任: 認定 NPO 法人 藤沢市民活動推進機構

副理事長・事務局長 手塚 明美

事業担当: 東樹 康雅/金田 麻沙子/西尾 愛 制作協力: サポートメンバー/ワカモノ5期生

発行所: 認定 NPO 法人 藤沢市民活動推進機構

〒251-0052 神奈川県藤沢市藤沢 577 寿ビル 301 号室

電話:0466-53-7366

ホームページ: http://f-npon.jp/ メール: npoipg@f-npon.jp









